



主催

The Study Group of Rice and Health, Japan

シンポジウム組織委員会

組織委員長

宮澤 陽夫 東北大学 教授・名誉教授

組織委員

門脇 基二 新潟工科大学 副学長/新潟大学 名誉教授

坂井 真 農研機構 次世代作物開発研究センター
企画管理部 部長

高野 克己 東京農業大学 学長

仲川 清隆 東北大学 教授

橋本 道男 鳥根大学 特任教授

伏木 亨 龍谷大学 教授/京都大学 名誉教授

松浦 達也 鳥取大学 教授

Riantong Singanusong 国際こめ油会議 事務局長

特別顧問

菅野 道廣 九州大学 名誉教授/熊本県立大学 名誉教授

南條 輝志男 和歌山ろうさい病院 病院長

シンポジウム事務局

〒649-7194 和歌山県伊都郡かつらぎ町新田94
築野食品工業株式会社 気付
The Study Group of Rice and Health, Japan (S.G.R)
E-mail: sympo@rice-studies.org

アクセス



国立京都国際会館

〒606-0001 京都府京都市左京区岩倉大鷲町422
TEL:075-705-1234

- 地下鉄丸丸線「国際会館駅」から徒歩5分
改札から地下通路を通過し出入口4-2をご利用ください。
出入口からは、歩廊に沿って雨に濡れずに正面玄関
までお越し頂けます。
- 京都市バス・京都バス「国際会館駅前」から徒歩5分

<http://www.c-linkage.co.jp/rice-studies/>

3rd ISRGH 2018 in KYOTO

～コメとコメ糠の科学とファイトケミカルス～

Second Circular

第三回
国際シンポジウム
コメとグローバルヘルス

The 3rd
International
Symposium
on Rice Science
in Global Health

日時 2018年
11月29日(木)・30日(金)

会場 国立京都国際会館

〒606-0001 京都府京都市左京区岩倉大鷲町422
TEL:075-705-1234

ご挨拶

第三回国際シンポジウム「コメとグローバルヘルス～コメとコメ糠の科学とファイトケミカルス～」が、京都で開催される運びとなりました。第一回シンポジウムは1998年に「コメ成分による疾病予防」をテーマに、第二回は2008年に「コメと疾病予防」をテーマに行われたシンポジウムに続いての開催です。過去2回のシンポジウムでは、コメやコメ糠に含まれる成分を「疾病予防」という観点で論じてまいりました。今回は、テーマに「グローバルヘルス」を掲げ、人々の健康に関して国際的な協力・連携が必要な領域の課題に対して、コメとコメ糠の科学とファイトケミカルスという視点で議論し合える場となることを期待しております。

コメは、とくにアジア地域の重要な食糧であると同時に、様々な有効成分の多くがコメ糠に含まれていることが認められ、その機能や利用方法が研究されています。例えば、それらの成分が、糖尿病、認知症、がんなどの予防に有効なことは、多くの研究者によって示唆されてきており、多くの分野において各種製品に利用されています。また、コメ糠から作られる「コメ油」が、コレステロール低下などの有用な生理作用を有することも認められています。コメ成分の有効活用は重要な研究課題であり、我々の生活をより豊かに健康にする為の研究が続けられています。

今回のシンポジウムでは、医学はもとよりあらゆる分野において第一線で活躍されている国内外の有識者の方々に最新の研究動向を発表、そして現状の問題点を論じていただくことを願っています。その成果として、将来の研究の発展に寄与できるならば、これほど嬉しいことはありません。

さらには、コメを生産し食する世界の国々、地域からより多くの方々の参加を望むことはもちろん、このシンポジウムがコメとコメ糠を通し、これらの国々、地域を繋ぐ『架け橋』となることを期待して止みません。

コメとコメ糠の新しい未来を語り合える場が持てることに大いなる喜びを感じつつ、皆様と会場でお目にかかれることを楽しみにしています。

シンポジウム開催 組織委員長

宮澤 陽夫

第三回 国際シンポジウム

コメとグローバルヘルス ～コメとコメ糠の科学とファイトケミカルス～

日時 **2018年11月29日(木)・30日(金)**

会場 **国立京都国際会館**

〒606-0001 京都府京都市左京区岩倉大楠町422 TEL:075-705-1234

概要

第三回国際シンポジウム「コメとグローバルヘルス～コメとコメ糠の科学とファイトケミカルス～」を開催いたします。国内外の著名な有識者の方々に疾病分野はもとより、様々な研究分野から講演を行っていただきます。12月1日(土)には市民公開講座を京都烏丸コンベンションホールにて予定しております。組織委員会は「コメとグローバルヘルス」というテーマに興味のある全ての方々のご参加を心から歓迎いたします。

基調講演

宮澤 陽夫 (東北大学 教授・名誉教授/日本)

生井 智紹 (高野山大学 名誉教授/日本)

Naomi K. Fukagawa (米農務省(USDA)ペルツビルヒューマンニュートリションリサーチセンター センター長/アメリカ合衆国)

Vucenik Ivana (メリーランド大学 准教授/アメリカ合衆国) 他

シンポジウム

I Production, Economy, and Environment

Hardinsyah, MS (ボゴール農科大学 教授/インドネシア)

Harold Roy-Macauley (アフリカ稲センター所長/コートジボワール) 他

II Nutrition, Epidemiology, and Disease Prevention

高木 一雄 (京料理「たか木」料理長/日本)

佐々木 敏 (東京大学 教授/日本) 他

III Macronutrients and Clinical Studies

門脇 基二 (新潟工科大学 副学長/日本)

Alison Lovegrove (ロザムステッド研究所 シニアリサーチサイエンティスト/イギリス)

橋本 道男 (島根大学 特任教授/日本) 他

IV Phytonutrients and Function

松浦 達也 (鳥取大学 教授/日本)

Anzelmi Cecilia (シエナ大学 教授/イタリア) 他

参加費

種別	参加費		懇親会費
	事前	当日	
一般	20,000円	25,000円	2,000円
学生	5,000円	6,000円	1,000円
同伴者	10,000円	15,000円	2,000円

※2018年5月21日(月)より参加登録を開始いたします。

※参加費には懇親会費は含まれておりません。

※2018年11月5日(月)までに参加登録サイトにお申し込みください。2018年11月6日(火)までに登録参加費等を支払手続きをいただいた場合は事前参加費を適用とさせていただきます。

一般演題

ポスターやオーラルでの発表を募集いたします。

発表を希望される方は、200 wordsまでのabstract(英文)をホームページからご応募ください。

ホームページURL <http://www.c-linkage.co.jp/rice-studies/>

募集開始 **2018年 6月 1日(金)**

募集締切 **2018年 7月31日(火)**

※本シンポジウムのプロシーディングを、国際誌の別冊にて発刊予定です。

表彰

■ ヤング・インベスティゲーターアワード(YIA)

海外からの参加者: 10万円

国内からの参加者: 5万円

■ オーラルアワード、ポスターアワード

※詳細はホームページをご参照ください。

使用言語

講演は、日本語と英語の同時通訳で行います。但し、アブストラクト、ポスター、スライド及びプロシーディングは全て英語です。

展示ブース

会場内にて、コメとコメ糠に関する商品や資料、サンプル等の展示を予定しています。企業ブースでの展示をご希望の場合は、事務局までご連絡ください。

宿泊予約

詳細はホームページからご確認ください。

ホームページURL <https://va.apollon.nta.co.jp/rgh2018/>